



'To acknowledge the duty that accompanies every right'  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

G/O OSAKA YMCA  
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,  
 OSAKA, JAPAN

2018年11月 No.438  
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2016~2017)	クラブ役員 Officers
センテニアルクラブ会長 : 『吾只足知』 国際会長 : 『私たちは変えられる』 アジア地域会長 : 『アクション!』 西日本区理事 : 『未来に残すべきものを守り育てる』 中西部部長 : 『次代につなぐ夢と希望』	会 長 : 三浦 直之 副会長 : 中村 茂高 書 記 : 大村 肇 ドライバー : 松浦 孝次 会 計 : 岡本 剛介 メネット会長 : 山中 ちあき YMCA 連絡職員 : 船戸 輝久

## Biblical Message of November

穀物を収穫するときは、畑の隅まで刈り尽くしてはならない。収穫後の落ち穂を拾い集めてはならない。… (中略)  
 …これらは貧しい者や寄留者のために残しておかねばならない。  
 (レビ記 19章 9-10節)

## November Club Meeting

### 『Public Relations Wellness』

#### 11月第1例会

- 日 時 : 2018年11月21日 (水) 18:30~20:30  
 場 所 : ホテルグランヴィア大阪  
 司 会 : 角地 正直 君
- |                  |                         |
|------------------|-------------------------|
| 1. 開会            | 三浦 直之 会長                |
| 2. ワイズソング        | 一同                      |
| 3. 聖句朗読          | 船戸 輝久 君                 |
| 4. ゲスト・ビジター紹介    | 三浦 直之会長                 |
| 5. 強調月間          | 中村 茂高 君                 |
| 6. 健康体操          | 並木 聡子・南 YMCA 職員         |
| 7. 晩餐            | 一同                      |
| 8. 卓話「日本語教育業界ナウ」 | 鈴木 えみ・大阪 YMCA 学院日本語学科校長 |
| 9. 連絡・報告・ニュース    | 各メンバーから                 |
| 10. お誕生祝い        | 一同                      |
| 11. 閉会           | 三浦 直之 会長                |

お誕生日 : 船戸、山中各メン、松浦和子、山中ちあき各メネット

例会担当 : 1班 : 大村、角地、芝田、船戸、山田、山中の各メン

#### 11月第2例会

日時 : 2018年11月28日(水) 18:30~20:30  
 場所 : 土佐堀YMCA会館4階



## 18歳と81歳の違い

大村 肇

毎週日曜日の番組「笑点」の大喜利コーナーで出されたお題への回答がとても秀逸でしたのでご紹介。お題は「18歳と81歳の違い」

★恋におぼれるのが18歳、風呂におぼれるのが81歳/  
 ★道路で暴走するのが18歳、道路を逆走するのが81歳/  
 ★心がもろいのが18歳、骨がもろいのが81歳/★偏差値が気になるのが18歳、血圧・血糖値が気になるのが81歳/  
 /★まだまだ何も知らないのが18歳、もう何も覚えていないのが81歳/★東京オリンピックに出たいと思うのが18歳、東京オリンピックまで生きたいと思うのが81歳/★自分探しをしているのが18歳、皆が自分を探しているのが81歳。

思わずクスッと笑ってしまいますが、皆さんいかがでしょうか?

## 【クラブ統計 Statistics】

10月	種 別	第1例会	第2例会	BF ポイント	ニコニコ献金
在籍会員 18名	メ ン	12名	6名	10月 0g	10月 14,000円 累 計 : 166,535円 ホ-クツヨ : 29,100円
例会出席 12名	メネット	3名	0名	現 金 0円	
うちメーキャップ	ビジター	0名	0名	累 計	
0名	ゲ ス ト	2名	0名	切 手 204g	
出席率 66.6%	合 計	17名	6名	現 金 0円	

## 【今月の聖句】

収穫感謝の時。私たちは、苦勞した後に実った収穫をすべて自分のものだと考えます。成果の根拠を自分自身に求めたいからです。しかし、聖書は、私たちに与えられるすべては神がくださるのだと諭してくれます。そして、私たちはすべて自分自身として立つ前に、神に創造された等しい価値を持つ存在であることを教えています。自分自身の幸福を追求する権利と、自分と同様に存在する隣人の幸福を慮る義務とを与えられています。

(聖句選/コメント 船戸 輝久)

## 10月第1例会(合同例会)

と き：2018年10月10日(水) 18:30~20:30  
と ころ：ホテルグランヴィア大阪

少し肌寒さを感じる10月例会は、なかのしまクラブと合同例会。國友朝子・なかのしまクラブ会長の点鐘で始まり、司会は保田圭子さん。

本日のメインプログラムのリコーダー演奏は、夕食前に始まりました。演奏者は北山隆さんと村田佳生さん。特に北山さんは、関西で一早くリコーダー演奏を手がけ、現在は大阪音大名誉教授。国内では最高齢のプロで、なお全国で活躍中とのこと。音大講師の村田さんも若手で関西を中心に演奏活動を行っているテクニシャン。400年前のルネッサンス頃から親しまれてきたこの楽器の、大きささまざまな種類の多さに私たちもびっくり。二人の息の合った、軽快なリズムと軽やかな音色に、すっかり魅了させられました。

とても優雅な一夜を過ごすことができました。



息の合った北山さんと村田さんの演奏



リコーダーにはこんな大きな種類も

## ≡ ≡ ≡ Club Activities October 2018) ≡ ≡ ≡

On October 10<sup>th</sup> we had a joint meeting together with the Nakanoshima Club members at Hotel Granvia, Osaka.

The Nakanoshima Club invited two well-known Recorder (flute) players named Takashi Kitayama and Yoshio Murata to our meeting. The "Recorder" is one of the most popular musical instruments now commonly used both at elementary and middle schools in Japan. It used to play a leading role of musical instruments played in the Baroque period in Old Europe.

Those two players brought with them many sizes of the recorder instruments that evening, thus introducing their different tunes.

We enjoyed listening to a variety of music played by them at our Autumn Concert - the first experiences of this kind for most of us to appreciate the Baroque music.

They were very successful in attracting the audience of almost 40 people gathered that evening.

Kan Tanikawa



リコーダーに聴き入る会場の皆さん

## 西淀川子どもセンターに寄付

10月14日、何メンを通じて、私たちが支援している子どもの居場所づくり西淀川子どもセンターに寄付がありました。

事の始まりは、何さんの知人が旅行会社大手のご主人とともに、米国の最大の某ホテルグループの重役夫妻と会食の折、日本の子どもの貧困が話題にのぼり、夫人がボンとその場で2千ドルを寄付し、それに知人が上乘せし、この度、30万円が、当センターの新代表の西川奈央人さんに手渡されました。私たちのクラブからは、何メン、千春メネット、中村茂が同席しました。

谷川 寛

英国のKingswood ワイズの Alan Wallington さんから送られてくるブレテン を毎月楽しんでいますが、今、英国は歴史的岐路に立たされています。“Brexit”（英国のEU 離脱）問題です。先日、毎月のブレテンのお礼と共に“Brexit”問題について、彼の意見を聞いてみました。彼の返事を要約すると、次のようなものです。（原文の一部をスペースあれば下に載せておきます。）彼は曰く：

“この問題については、英国には多様な見方がある。私はEU に留まる方に国民投票で入れた。しかし、英国の北部は、離脱派が大半を占めた。国民投票に際して、離脱派は、“盛んに他の EU 諸国から押し寄せてくる大量移民の心配”と“英国の主権が損なわれる危険”を強調し、投票結果が“離脱賛成多数”となった場合、その後どうするのかを示さなかった。これは不親切である。投票結果は“離脱”と決まったが、英国は、紀元前43年の昔からローマ人を受け入れ、以後何百年もの間移民を受け入れてきた結果、多くのメリットを英国にもたらした。いざEUからの離脱と決まり、今右往左往している。英国はEUに留まるべきである”。以上がWallyさんの意見です。

これには解説が必要です。EUに留まると、国境を開けておかなければなりません。日本人はEU訪問の折、パスポート検査を受けますが、EU市民は、その必要なく、どこかのEU諸国にもすいすいと行けます。（シェンゲン協定）そのため英国にポーランドなどの東欧圏のEU諸国から大量の移民が流れ込んだため、EUに留まるか否かの国民投票となり、その結果、“離脱”と決まりました。在英日本企業にとって、無秩序な離脱となると、英国に拠点を置くメリットが少なくなり、他のEU諸国に移す検討に入っています。英国のさらなる地盤沈下が進みます。

Regarding Brexit I am afraid the question raises many different views. I voted remain as did many of my friends but in the north of England the vote was a lot for leave. I believe we have made a mistake as the leave group were not honest with us during the campaign. They shouted about immigration and sovereignty but did not put forward a real plan for what to do if they won the vote. The UK has always been a welcoming place for immigrants since the Romans came here in 43 AD. We have absorbed many waves of immigrants over hundreds of years who have given much to our country.

Now we are struggling to find a way forward. I am not a great fan of the European Union. It is a political dream of Germany and France to create a large new state. I do not like this idea but believe we should have stayed in the try to stop the excesses of the federalist dreamers.

## 10月第2例会報告

と き：10月24日（水）18:30～20:00

と ころ：大阪 YMCA 会館 4F

出席者：石津、大村、岡本、芝田、中村茂、三浦

## 〈クラブ活動〉

- お茶会（表コミ）11/12（月）13:50～15:40  
（山中あき、中村幸枝、山中、大村、三浦）
- 中西部合同新年会 1/19（土）12:00～15:00  
大阪 YMCA 会館 2F ホール 会費 6 千円
- DBC の推進 熊本五福クラブ（亀浦、井上さん）と検討中
- 12月例会 12/19（水）西クラブと合同例会  
会場：梅田オールウェイズ  
演奏：バックウッズマウンテニアーズ  
会費：5 千円

## 〈ワイズ活動〉

- 12/6（木）18:30 土佐堀 YMCA クリスマスコンサート 角地、中井夫妻出演
- ブレテンの印刷 大阪 YMCA で印刷。モノクロで、1枚の単価 12 円 40 部

（第2例会議事録より抜粋）

## YMCA ニュース

## ☆第307回早天祈祷会☆

日時…2018年11月16日（金）7:30～8:30

証し…岩田 晋さん（大阪土佐堀ワイズメンズクラブ会員）

場所…大阪 YMCA 会館 10階チャペル

## ☆YM/YW合同祈祷週☆

日時…2018年11月15日（木）18:30～20:30

会場…関西韓国 YMCA 1階ホール

奨励…李根秀 牧師（在日韓国基督教会館主任幹事・イカイノ保育園園長）

## ☆国際バカロレアフォーラム in 大阪☆

日時…2018年11月11日（日）18:30～20:30

会場…大阪 YMCA 会館 2F ホール

参加費…無料

大阪 YMCA では、新しい教育のあり方として国際バカロレアに注目し、その実践者、教育者、学習者、保護者、それぞれの視点から考える「国際バカロレアフォーラム in 大阪」を開催いたします。お申し込みは Web から <https://www.osakaymca-action.org/Events/Forum/1B-forum.html>

## ☆大阪 YMCA 大会☆

日時…2018年11月17日（土）

場所…大阪 YMCA 会館（土佐堀）2階 ホール

●10:00～12:00

Yアクターフォーラム「新しい教育の形とは？」

定員:100名（要予約）

●13:30～15:00

Yボランティアの集い（永年継続者等の表彰式、奨学金授与式、事業報告など）

お問い合わせ…大阪 YMCA 大会事務局（大阪 YMCA 統括本部内）【TEL】06-6441-0894 【FAX】

06-6445-0297

【E-mail】info@osakaymca.org

船戸 輝久





## ニコニコ・メッセージ



【Messages from the Club Members】

### 《ゲスト・ビジターからのメッセージ》

○美しいリコーダー演奏を聞き、楽しい例会に参加出来うれし  
うございました。(東京クラブ 上原玉音メネット)

### 《会員、メネットからのメッセージ》

○9月1日に始まった西日本区の部会に8ヵ所巡り、それぞ  
れの部で趣向を凝らした楽しい集會に参加出来た事に感謝で  
す。11月4日のびわ湖部会が最後になりますが、待ち遠しい  
です。(石津 雅人)

○なかのしまクラブとの合同例会でのリコーダー演奏会楽し  
かったです。(大村 肇)

○リコーダーを本格的に聴いたのは初めてでした。奥の深さに  
驚きました。(岡本 剛介)

○オペラを歌っていてもなかなか交わるチャンスのないリコ  
ーダーを二重奏で聴けてとても楽しかったです！派手な音楽  
とはまた違った芸術を楽しませて頂きました。(角地・中井)

○なかのしまとの合同例会、リコーダーの調べを楽しみました。  
感謝です。(坂本 千春)

○北山、村田両先生の息の合ったリコーダー演奏に心が洗われ、  
吸い込まれて聴かしていただきました。“音楽って”いいです  
ネー！なかのしまクラブさん企画ありがとうございます。

(芝田 光雄)

○二つのクラブのJOINT例会、よかったです。久しぶりのリ  
コーダーによるバロック音楽楽しみました。感謝！(谷川 寛)

○美しい調べは明日を彩ってくれそうです。ミャンマーの中村  
も3、40人の生徒に茶の湯を指導をすとか。明日、茶釜を  
日本から送ります。(中村 幸枝)

○軽快なリズムで心地よい音色がすっくと体に入って、すばら  
しいリコーダーの演奏でした。(中村 茂高)

○すがすがしい秋の一日に、なかのしまクラブとの合同例会、  
感謝です！素晴らしいリコーダー演奏に心が洗われるよう  
でした。北山さん、村田さんのご活躍をお祈りいたします。

(船戸 輝久)

○お二方のリコーダーによる演奏は、日頃、そう聞かないだけ  
に新鮮な感じであった。お二方の真剣な演奏に大変感銘を受け  
た。(松浦 孝次)

○秋も深まり、リコーダーの心にしみる音色を楽しむことが  
できました。ありがとうございました。(三浦 直之)

○センテニアル、なかのしま合同例会に参加できて、楽しい一  
刻が過ごせました。よい思い出の一刻になりました。感謝で  
す・・・(山田 孝彦)

○リコーダーの幅広い演奏に感銘を受けました。

(山中 秀男)



### YYY フォーラム 参加報告

2018年10月20日(土)、六甲山YMCAでのYYYフ  
ォーラムに参加してきました。午前中は曇りがちでしたが、  
午後からは良い天気になり秋の1日を楽しむことができまし  
た。参加人数はワイズ21名、YMCA関係者8名、留学生  
33名、総数62名でした。今回特筆すべきは留学生が大勢  
参加していただいたことで、留学生の出身別人数は；中国  
12、台湾9、香港5、韓国、マカオ、ベトナム各2、インド  
ネシア1です。皆さんよく日本語を話し、大変熱心にフォー  
ラムに参加していたのが印象に残りました。

内容は10:15、清掃、防錆、ペンキ塗り等グループにわ  
かれて作業、昼食後、フォーラム～小川総主事の講演～、グ  
ループ別の話し合い、そしてバーベキと盛りだくさんで杉浦  
中西部Yサユース主査の良く計画、準備された行事で盛り多  
いものとなりました。

18:00、終了するころには、山の陽はすっかり落ち冷気  
の中をそれぞれ下山しました。

センテニアルからの参加者は中村茂高メン、山田メン、三浦  
でした。

三浦 直之

### 後 記

米国・トランプ大統領の真価を問う中間選挙が終わった。  
分断社会が広がる世界。先行き不透明の世の中で、どのよう  
に私たちは生きればよいのか、ときどき不安に襲われます。

作家・宮本輝(71)の自身の父親の半生をモデルに、37  
年にわたり書き継いだ小説「流転の海」シリーズが完結した。  
その分量は400字詰原稿用紙7千枚に相当する。敗戦まも  
ない昭和22年、主人公・熊吾が焼け野原の大阪駅のホーム  
に立つシーンから始まる20年の波瀾万丈に満ちた人生の中  
で、実際、父の口から出た名言がある。「なにがどうなろうと、  
たいしたことはありやせん」。その心意気で行きたいもので  
す。

Shige

